

わしま

広報

わしま

9月号

平成11年9月1日発行

発行 和島村役場 編集 企画観光課



(8月15日成人式)

気持ち新たに
大人へ一歩

1999 No.313

9

〒949-4511 新潟県三島郡和島村大字小島谷3434-4
☎0258-74-3111 FAX 74-2791

長岡栴尾三古立寺泊老人ホーム
職員採用試験実施のお知らせ

- ◆職種及び採用予定人員
・寮母(父) 1名
- ◆受験資格
・昭和35年4月2日から昭和56年4月1日までに生まれた者で、介護福祉士の資格を有する者又は取得見込みの者。
- ◆受験申込手続き及び受付期間
・10月4日から10月15日までに「受験申込書」により、寺泊老人ホームへ申込んで下さい。
- ◆受験日
・平成11年10月20日(水)
- ◆受験場所
・寺泊老人ホーム
- ◆採用予定年月日
・平成12年4月1日

生涯学習フェスティバル
inワシマ
大募集

- ◎お問い合わせ
寺泊老人ホーム(寺泊町大字金山432番地) ☎75-2038
- ◆その他
「受験案内」及び「受験申込書」は、寺泊老人ホームにあります。
- ◆作品展
習字・生花・版画・写真・絵画・手芸・盆栽など
- ◆芸能発表
(10月16日)
民謡・コーラス・琴・バンド・手品・詩吟など

10月16日・17日に実施いたします、生涯学習フェスティバルinワシマの芸能発表の出場者・作品展の出品者を募集しています。出場・出品を希望される方は、公民館(☎74-3111)へお申し込みください。くわしくは、公民館へお問い合わせください。



人口の動き

	7月末人口
人口	5,248人 (-7)
男	2,541人 (-2)
女	2,707人 (-5)
世帯数	1,295世帯 (+2)
	() 内は前月比

暮らしのワンポイント

アクセサリをいづれでも美しく保つには、普段の管理が大切です。特に汗をかきやすい季節は、外出後のお手入れが欠かせません。アクセサリをはずしたら、やわらかい布でやさしく拭き、表面についたほこりを取り除きます。宝石によっては、ほこりで傷がついてしまうものもあるのです。細かい細工のすき間は、専用の小さな筆でいねいにほこりを払いましょう。汚れが目立ってきたら、アクセサリの素材に合わせた手入れをします。金や銀、プラチナなどの金属類は、毛の柔らかい古歯ブラシに練り歯磨きか重曹をつけて磨きます。その後ぬるま湯ですすぎ、柔らかい布で水気を拭き取りましょう。細かいチエーンは磨きにくいので、中性洗剤を加えた水に一時間ほどつけ、軽く洗ってから布の間にはさむようにして乾かします。

アクセサリの手入れ

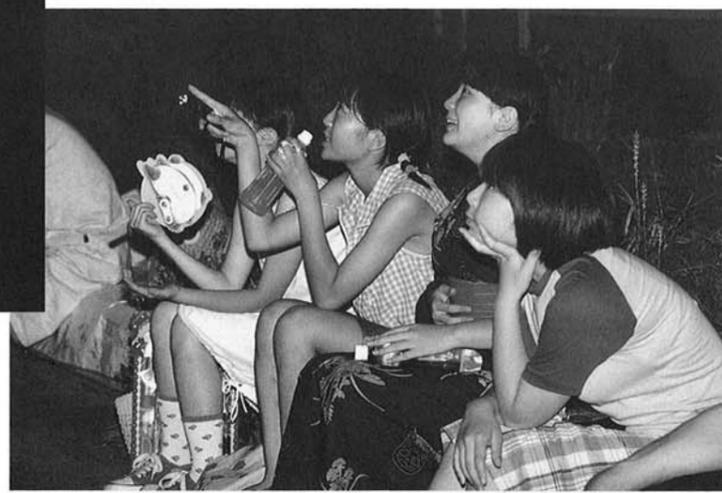
大敵は汗やほこり

につけて古歯ブラシですすり、細工の隅々まで汚れを落とします。後はよく水洗いをして布で水気を拭き取りましょう。真珠やオパールなどは、傷つきやすく酸に弱いので、汗は大敵です。汚れていないと思っても、使用後は必ず布で拭きます。真珠は中に水分が入ると光沢が失われるので、水洗いは厳禁。汚れたときは、少量のオリーブオイルをつけた布で拭き、固い宝石に触れないように、別にしてしましましょう。水晶も傷つきやすいため、せっけん水で洗って布で水気を拭きます。真珠や水晶のネックレスは時々糸を点検し、弱っていたら取り替えましょう。べっこうやサンゴ、琥珀は虫がつきやすいので、よくから拭きをしてから柔らかい紙に包み、防虫剤と一緒に湿気のない場所保管します。



第18回わしままつり

花火大会



ふれあひ動物園



BSNラジオ公開録音 「吉田恵美の演歌でワッショイ！」



今年も暑い夏がやってきました
わしままつりも今年で18回
子供から大人まで人々が集い
笑い声と歓声に包まれた2日間
大輪の花が夜空を焦がし
ビールで喉を潤す
トウモロコシはいかが
かき氷はいかが
はなやかな衣装を身にまとい
踊り子たちが踊るわしま音頭
かわいい歌声
甘い歌声
美声に酔いしれる観客
わしままつりは村民総参加がうたい文句
地域の和
家族の和
友達の和
そして、和島村の和
みんなが一つの和になって
みんなが一つ思い出を胸に
そんな、今年のまつりを振り返ります





わし麻呂くんの部屋

生涯学習情報



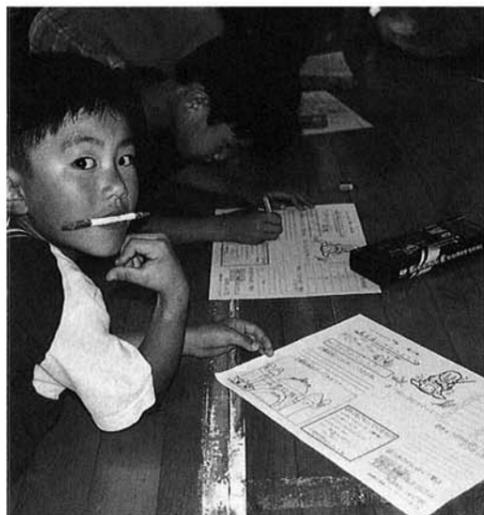
わんぱく? 塾:夏の陣

龍宮城へでかけよう!

7月26日(月)、体育館において小学1・2年生を対象とした「わんぱく? 塾:夏の陣」の初陣が実施されました。

今年で3回目を迎えた当塾は、昨年、一昨年といかだづくりに挑戦してきましたが、今回はテーマを「龍宮城へでかけよう!」とし「夢の宮殿」をみんなで協力して作りあげ、旅に出るとゆう企画で実施。53人の参加がありました。

両小学校に分かれた仲間たちが久しぶりに集まり、雰囲気も自然と盛り上がりつつある中、友達づくりなどのゲームを楽



しみました。その後、龍宮城についてみんなで考えを出し合い、夢の宮殿のイメージを膨らませ、画用紙に描きました。

「龍宮城って、空にあるんだよね?」「魚の形をしたレストランがあるんだよ」「トイレットはどうするんだろ?」などと、友達と真剣に、そして面白おかしく描いていました。次回はよいよ旅の出発! 大きなカメに乗って「夢の宮殿」への楽しい旅をしたいと思えます。

レディースセミナー公開講座

長寿の秘訣は階段から??

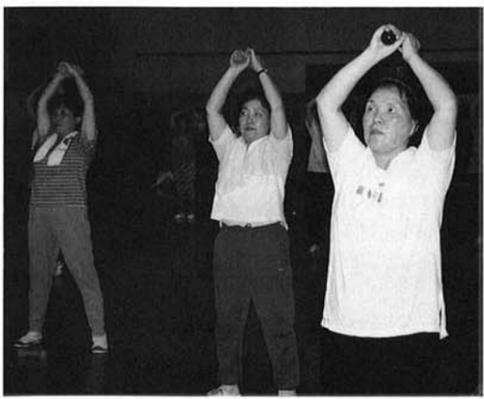
7月22日(木)、蒸し暑さの残る梅雨空の下、体育館においてレディースセミナーの公開講座(参加者31人)が行なわれました。

今回は、刈羽村の広川優子先生を講師にお迎えし、ダンベル体操やチューブ体操を中心に、手軽にできる軽体操を学びました。

学習は、準備体操を兼ねたリズム体操から始まりましたが、これが意外と難しく、体を動かすというよりも、脳を働かす体操という状況。リズムに、そして動きについていけない受講生は、ただただ笑うしかなく、会場内は大爆笑。

メインのダンベル体操やチューブ体操では、正しい呼吸法や、無理をせず毎日続けることの大切さを学びました。

また、質疑の時間では、「間違った呼吸を行なうと、体操の意味がないのですか?」「正しい歩き方とは?」など、数多く



の質問が飛び交い、健康な身体づくりへの関心の高さが伺えました。最後に講師から、「健康を保つには、必ずしも用具を使う必要はありません。家の階段を毎日昇り降りするだけで、老化のスピードを抑えることができる」「雑巾を絞る動作でボケは防げる」など、体操の手軽さと必要性について学び閉講しました。皆さんも、階段を使って健康な身体づくりを心がけましょう!

少年教室宿泊研修in磐梯青年の家

8月10日(火)~12日(木)の2泊3日の日程で、国立磐梯青年の家(福島県)において、少年教室の集団宿泊研修が63名の参加で実施されました。

☆1日目 「ハア!会津磐梯山はト」と唄声弾む子どもたちを迎えてくれたのは、少し傘をかぶった磐梯山の緑と予想外の暑さ。

最初に立ち寄った「世界のガラス館」では、切り子硝子の大皿を観て「これいいねえー。でもこれ何に使うんだろ?」と探究心を覗かせたり、一輪挿しを観て「これで牛乳飲んだらおいしそうだね」とユーモラスな会話が飛び出すなど、色鮮やかなガラスに負けずまいに、眼を輝かせて鑑賞していました。

午後には、活動拠点「磐梯青年の家」に入り、緑美しい芝生の上での昼食。食べ終えた子どもたちは、早速敷物やダンボールを片手に丘へ駆け上がり、自然のすべり台で満悦。その後の野外炊飯では、指導者の指導の下、初めての時割りに挑戦したり、薪に火をつけたりと野外炊飯の基本を学習しました。焼きそばの調理においては、食べることに夢中になっている班は



☆2日目 午前中一人暮らしの

コゲっぽく、遊んではかりいる班は、いつまで経っても食べられないという状態。中には調理を失敗して油まみれの焼きそばを作った班も。(この班の指導者は、何も語らず笑顔で美味しそうに完食してくれました。)

しかし、指導者の助けをほとんど借りず、みんなで協力して作り上げた焼きそばのお味はみんな格別。「ちよっとこげているけど美味しいよ」とお皿を差し出す子どもの顔は満足感による笑みでいっぱいでした。

夜のキャンプファイヤーでは、磐梯の空を明るく照らす炎の下、歌やゲーム、また各班の出し物などを楽しみました。



国立磐梯青年の家

老人世帯への手紙を書きました。「家の住所が分かんない」など四苦八苦しながらも友達と協力しながら、心のこもった手紙を書いていました。

その後、地元の人も驚くほどの蒸し暑さの中、天鏡台ウオークラリーに出発!そして待ちに待った「魚のつかみどり」が始まると我先にと靴を脱ぎ捨て、池に飛び込む子どもたち。「つめた〜い」「ううきもちい〜」と涼を満喫した後、自分の採った魚を焼いてもらっての昼食タイム。「んめえ〜」と骨までかぶりつく子もいれば、普段、魚は食べれないという子どもも、皮まで食べてしまうほどでした。大自然の中での集団活動が成しえる魅力(魔力)だろうか…。そして、この日の夜は、お楽しみ「ミステリーウオーク(肝だめし)」が行われました。

☆3日目 最終日のこの日は、

会津武家屋敷で歴史を学びながら行なうスタンブラリーに挑戦。

子どもたちは、最終日にもかかわらず、疲れた表情ひとつ見せず園内を縦横無尽に駆け回りゲームを楽しんでいました。

そして、全日程を終えた子どもたちは、自宅や友人へのお土産とともに、磐梯の大自然の中の数々の出会いや感動を「宝箱」という名の小さな胸にしまい家路につきました。

ご指導くださいました指導者の皆さま、子どもたちの素敵な思い出づくりにご協力くださり、誠にありがとうございました。



※お知らせ 宿泊研修のスナップ写真を9月26日(日)まで、ゆきわり荘に掲示します。ご家族はもちろん、そうでない方もぜひお出ください。文書では伝えきれない感動と「わしっ子たち」の笑顔が待っています。

だより

図書室

新着図書紹介

新刊一部紹介の巻

【成人向け】

- ・「被写体」 (三浦 友和)
- ・「柔らかな頬」 (桐野 夏生)
- ・「王妃の離婚」 (佐藤 賢一)

【青少年・幼児向け】

- ・「たればんだ」 (末政ひかる)
- ・「おじゃる丸〜カズマ弟がふえる〜」 (犬丸 りん)
- ・「おじゃる丸〜エポシのなかまは大魔境〜」 (犬丸 りん)

※お知らせ
宿泊研修のスナップ写真を9月26日(日)まで、ゆきわり荘に掲示します。ご家族はもちろん、そうでない方もぜひお出ください。文書では伝えきれない感動と「わしっ子たち」の笑顔が待っています。

おじいちゃん、おばあちゃん大勢の参加を!! 9月15日(水)は「敬老の日」です

和島村では70歳以上のおじいちゃん、おばあちゃんを招待して永年にわたり社会に貢献されてきたご苦労に感謝し、長寿を祝う「敬老会」を開催いたします。対象者は921人です。

当日は保育所園児や村内有志のみなさんによる踊り等楽しいアトラクションを予定しています。
日時 9月15日(水) 午前10時～
場所 和島農村勤労福祉センター(体育館)

東 祝 西 和島村・長寿番付表

地域	性別	年齢	氏名	番付	氏名	性別	年齢	地域
上桐	女	98	中村 テフ	横網	中村 富作	男	98	下富岡
荒卷	女	97	阿部 キヨシ	"	高井 作蔵	男	96	両高
上桐	女	96	柄澤 ツシマ	"	"	"	"	"
道城	女	94	羽間 イク	大関	菊地 藤吉	男	93	北野
城之丘	男	93	羽鳥 一義	"	阿部 マツ	女	92	荒上
北野	女	92	高橋 美代	"	藤井 ハツ	女	92	下町
駅前	女	92	佐藤 キミキ	"	金子 トキ	女	92	上桐
下小島	女	92	布施 タケ	"	"	"	"	"
下町	女	91	高橋 チヨ	関脇	佐越 めつ	女	91	根小屋
下町	男	91	早川 五作	"	早川 ワカル	女	91	新田
下富岡	女	91	竹内 スイ	"	菊地 ハル	女	91	北野
下町	女	91	加勢 ミネ	"	大矢 政枝	女	91	中沢
日野	男	91	久住 六一	"	中野 文枝	女	91	両高
日野	女	90	白倉 キトイ	小結	高橋 チノ	女	90	中沢
日野	男	90	平澤 本治郎	"	若井 市郎	男	90	北野
城之丘	女	90	宮田 タキ	"	久住 角司	男	90	上小島
東保内	男	89	外山 惣吉	前頭	田村 ミヨシ	女	89	梅田
下富岡	女	89	高桑 淑子	"	風間 テウ	女	89	両高
東保内	男	89	清水 熊一	"	池田 セン	女	89	荒上
東保内	女	89	佐藤 美根	"	矢島 カミヨ	女	89	上桐
村田	女	88	佐藤 美根	"	早川 三治	男	88	下小島
日野	女	88	栗林 リツ	"	久住 ムメ	女	88	上小島
下町	女	88	近藤 直江	"	大矢 フミ	女	88	中沢
両高	女	88	小林 之甫	"	久住 ヤエ	女	88	上小島
上小島	女	88	小林 ナカ	"	北島 キクノ	女	88	高町
両高	女	88	山口 イツ	"	小谷 孝次	男	88	上小島
上小島	女	88	久住 シイノ	"	早川 カネ	女	88	中沢
梅田	女	88	大矢 キヨイ	"	向笠 竹次郎	男	88	駅前
道城	男	88	早川 駿一郎	"	高橋 ヨシヨ	女	88	中沢
下小島	女	87	倉重 さわ	"	久須 美恒	女	87	中小島
下町	男	87	小林 四作	"	阿部 ヒサ	女	87	中沢
両高	女	87	関本 ツル	"	笠原 健治	男	87	下町
両高	女	87	小林 タキ	"	山田 フジ	女	87	新田



一般選挙後の 議会構成が決まりました

8月2日臨時会(初議会)が開議され、議会の構成が決まりましたのでご紹介します。任期は、正・副議長監査委員4年、各委員2年です。

- ★正・副議長
議長 高橋 正均
副議長 藤田 正義
- ★総務文教常任委員会
委員長 神子 義彦
副委員長 星 徳司
委員 向笠 正志
委員 中村 孝志
委員 早川 一郎
委員 八子 昭吉
- ★社会建設常任委員会
委員長 羽鳥 博正
副委員長 小林 伸博
委員 山田 正伸
委員 原田 正美
委員 池田 榮子
委員 久住 彌美
委員 山田 忠子
委員 藤田 義忠
- ★議会選出監査委員
早川 喜一郎
- ★議会広報対策特別委員会
委員長 星 徳司
副委員長 中村 正志
委員 向笠 孝志
委員 山田 雄志
委員 原田 美雄
委員 藤田 正義
- 委員 神子 義彦
委員 羽鳥 正彦
委員 八子 昭吉
委員 藤田 正義



※議長は職責上、常任委員を辞任しています。

和島村成人式 『責任の重さ実感』

8月15日(日)、和島村保健センターで成人式が行われました。毎年、帰省シーズンに行われるこの式に、今年は65人が出席。式典では、村長が「21世紀は私たちの時代であり、責任と自覚を持って立派な成人になってください」と式辞を述べました。これに対し新成人を代表して家後寛之さんが「晴れて成人となり、その責任の重さを感じています。これから、自分の信念に基づき行動できる人間になるよう努力していきます」と決意を述べました。今年の村内の新成人は78人(男36人、女42人)でした。



むらのできごと

—PHOTO TOPICS—

身近な情報、楽しい話題などを
お寄せください。
企画観光課 広報係
☎74・3111
内線222



快適な海水浴楽しめます様に

7/20.TUE 海洋教室(海の旬間)

公民館の海洋教室では、7月20日(火)の海の日に村営海水浴場の海岸清掃を行いました。

この行事は、水の事故を無くし、シーズン中、快適な海水浴を楽しんでもらおうと毎年実施しているものです。

清掃後、子供たちはきれいになった海岸で、カヌーの試乗やスイカ割り、宝探し等を行い、楽しい夏の1日を過ごしました。

今年の夏は、連日35度を超えた暑い夏で、大勢の海水浴客で賑わいましたが、無事故で海水浴シーズンを終了しました。



真夏のアウトドアを満喫

7/29.TUE・30.FRI アドベンチャーキャンプ教室

7月29日(木)、30日(金)和島オートキャンプ場において中学生を対象としたアドベンチャーキャンプ教室が開催されました。

参加した20名の中学生は、日頃あまり使わないナイフや小刀を使って箸を作ったりロープワークやカレーライス作りを行いました。

最近では、災害時にキャンプ体験が役立つ事からアウトドアライフが見直されています。

参加者はアウトドアを楽しみつつ、遊び感覚で防災知識を養いました。



交通事故に気をつけて

8/5.THU 交通事故防止のたれ幕寄贈

いつも元気に村内を歩いている高齢者の方々に交通事故から守り、また、事故防止を目的に8月5日(木)、中越地区ハイヤー協会より「高齢者交通事故防止」のたれ幕を寄贈していただきました。村では、高齢者のよく利用するゆきわり荘と小島谷駅前設置いたしました。

お年寄りの皆さん、車等には十分注意し、交通事故にあわないようくれぐれも気をつけてください。



時を越え受け継がれる伝統芸能

8/16.MON 六夜祭

古くから宇奈具志神社に伝わるお祭である。六夜祭が8月16日(月)行われ、日がとつぷりと暮れたころ、いよいよ行列がスタート。大勢の見物客が沿道を埋め、笛の音が鳴り響くと辺りをより一層幻想的な雰囲気包み込み、見物客はしばしの間、目の前で練り広げられた時代絵巻を堪能しました。

この行列に参加すると、その年はあらゆる災難から護られ、また、無病息災で過ごされると信じられています。

毎年7・8月はボランティア体験月間

チャレンジする夏！'99 中学生サマーワークボランティア —ドキドキ・ワクワクの3日間—

去る7月28日(水)から30日(金)までの3日間、出雲崎町の特別養護老人ホームにおいて、中学生サマーワークボランティアが実施されました。

今年も北辰中学校から3年生の女子4名が参加し、笑いあり、涙ありのボランティア体験を経験しました。

4人の3日間の奮闘ぶりを、それぞれの活動日誌からご紹介いたします。

活動日誌から...

【1日目：7月28日(水)】

—今日は、初めて車イスに乗り、見た目より大変だと感じた。また、避難訓練が行われ、お年寄りをはこんだあとにやった消火はすごかった。たいへん(初めてづくし)な一日だった。—

—初めはちょっと不安だったけど、班の人も協力できたし、水分補給や食事をお年寄りに食べさせたり、飲ませたりすることが、自分なりにできたのでよかったです。でも、車イスを動かすのはとても難しくかったです。正直言って前は車イスを動かすのは簡単だと思ってました。明日からは特に段差での車イス操作をがんばってやりたいと思いました。—

【2日目：7月29日(木)】
—今日は昨日よりうまくできる



—とってあげて、食事の補助があまり上手でできなかったです。でもベットのまわりを清掃した時と車イスをふいた時、お年寄りに「ありがとう」といわれた時はとてもうれしかったです。明日はいよいよ最終日なので悔いのないよう一杯がんばりたいです。—

—今日は最悪の事態が起きた。私が車イスを押していると、あるおじいちゃんが「ろうかか」が「死んでるからとってくれない？」と頼んできたのだ。私は大のチヨウ嫌いで、とれるはずがない。それ

れに「なんて！でもおじいさんがとつてもじゃまそうに車イスに乗っているのしかたがない。私は勇気を出して「が」とってあげました。おじいさんはありがとうと笑ってくれました。—

【3日目：7月30日(金)】
—最後の今日は、物故者法要があった。今までに亡くなった人は19年間に257人だと思っていた。すごくたくさんの人だと思った。なんだかわいそうになった。車イスを押すのにもなれてきたところ

で3日間たってしまった。あつという間だった

サマーワークキャンプに参加して...

北辰中学校3年 日本 忍
私は2年の時もここに来ました。2年の時とはかわっています。忍はんはいろいろな話をしてくれました。和島村の人とも話せました。

サマーワークボランティアにきて3日間あつという間に過ぎてしまいました。本当に短い3日間でした。今日は帰らないといけない。帰ったらもうおばあちゃん、おじいちゃんに会えなくなるかもしれない。そう考えると悲しくなっています。最後になりましたがおじいちゃん、おばあちゃん元気でいて下さいね。



北辰中学校3年 菊地 久美
3日間はあつという間に過ぎてしまった。他の学校の人も仲良くなれたし、とても楽しかった。

ボランティアは車イスを動かしたり、ごはんを食べさせたりと、大変だったがやりがいがあった。また、ふれあいの里での目が見えない体験した時は、盲目の大変さ、つらさを実感した。

この3日間でたくさんのいい思い出ができました。本当に楽しかった。

北辰中学校3年 早川 菜奈
3日間楽しく楽しかった。ちがう学校の友達もできたし、本当に良かった。お年寄りともけっこう話せるようになったし、車イスの移動もなれてきたのもう3日間たった。

あつという間に3日間がすぎ、たくさん思い出ができた。長いようで短かった3日間はすごく楽しかった。参加して本当によかった。



北辰中学校3年 佐々木 恵
私はやすらぎの里でいろいろなことを学びました。例えば車椅子体験授業で車椅子の取扱方法や、注意事項をこまかに教えてもらいました。ほかにもお年寄りにごはんを食べさせる方法やお年寄りはどうしたらよくなるかなども寮母さんに教えてもらいました。また、おばあちゃんにまでいろいろ教えてもらいました。私はこの教えてもらった事を「ありがとう」と声をかけてもらったり、お友達になってくれたりしました。そして、お友達になったおばあちゃんは84歳の東寮の「ピー」さんで、いろいろなことを話してくれたり、私が親切にしなければいけないのに、私が親切にされてしまいました。

こういうふうにあつというまの3日間でしたが、ほかの中学校の友達もできたし、いろいろな学べたし、来てよかったなあと思う今日このごろであります。

どんなサービスを受けるのか 誰が決めるの?

サービスを受ける本人や家族です。
介護支援専門員(ケアマネジャー)が応援します。



希望を充分に反映
要介護(支援)認定を受けた方やその家族は要介護(支援)度によってサービス内容を選ぶことができます。なお介護支援専門員(ケアマネジャー)に依頼してケアプランを作成します。(自己作成もできます。)ケアプラン作成の費用は全額保険から給付されるため個人負担はありません。ケアプランに基づき、

納得できるサービス選択

サービスを受ける人の希望や状態に応じて、他の市町村にあるものも含めてサービス提供機関を自由に選ぶことができます。

●ケアプラン例 要介護3(訪問型)

	月	火	水	木	金	土	日
午前	訪問看護		訪問介護	訪問介護		訪問介護	訪問介護
午後		デイサービス/デイケア			デイサービス/デイケア		
夜	巡回ヘルプ	巡回ヘルプ	巡回ヘルプ	巡回ヘルプ	巡回ヘルプ	巡回ヘルプ	巡回ヘルプ

みんなが主役の交通安全

和島村交通安全活動いろいろ



▲街頭指導 「気をつけて」「ありがとう」短い会話に安全運転の願いをこめて



☆7月23日(金)、和島村交通安全協会が中心となって国道116号農協スタンド付近で街頭指導を行いました。
これは、夏の交通事故防止運動の一環として行われたもので、運転者一人ひとりに「交通事故ゼロ」の願いをこめて交通安全マスコット「わし麻呂鶴」を手渡しました。



▲島田小学校交通安全教室

☆7月14日(水)、島田小学校でタミー人形を使った交通安全教室が開かれました。実際にトラックを使って再現された「巻き込みの危険性」。
この教室は、子供たちに事故の恐ろしさをわかりやすく学んでもらい、事故に

だるう運転していませんか? かもしれない運転に切り換えて安全運転を!
だるう運転とは、交差点や見通しの悪い道路で「子供やお年寄りは飛び出してこないだろう」とドライバーが思いこんで運転することです。
そして、この逆が、かもしれない運転。「常に子供やお年寄りが飛び出してくるかもしれない」ということを念頭に置き運転することです。



▲運転者講習会

☆7月28日(水)、運転者講習会が保健センターで開催されました。
この講習会は毎年開かれているのもで、和島村優良運転者表彰のほか、村交通安全協会女性部による「交通安全紙芝居」、そして、与板警察署・寺澤係長のユーモアを交えた講演会など、参加した約60名の皆さんは真剣に交通安全について学んでいました。

あわなないように気をつけてもらうことを目的としています。



歳時記

ほしづきよ。ほしづくよ、とも読みます。古くは月を、熟語の場合「つく」と読んでいたようです。

われの星 燃えてをるなり
星月夜 高浜虚子
風落ちて 曇り立ちけり
星月夜 芥川龍之介
ところで、星月夜とは、きれいな言葉ですが、どんな風情のことなのでしょう。これは、月の出ている夜、満天の星の光で、まるで月夜のように明るい趣のことを言います。

星月夜

秋の風情といえば、月明かり、虫の鳴き声などのほか、読書で夜長を楽しむことを思い出します。また、秋は空気も澄んで、星もきれいに見えます。それでも星月夜を楽しめるのは、月の出ている夜ですから、めったに出合えない貴重なことといえます。

高浜虚子が「われの星」と詠んだのは、自分の好みの星か、星占いの自分の星かは分



秋の全国交通安全運動

～9月21日(火)から9月30日(木)までの10日間～

「夕暮れは ライトをつけて 気をつけて」

運動期間中の交通事故発生状況

区分	年	10年	9年	増減数	増減数(%)
発生件数		408	359	49	13.6
死者数		10	6	4	66.7
傷者数		475	437	38	8.7

お知らせ

information

9月の救急診療のご案内

- 1 休日の救急診療
- (1) 内科・小児科・外科・歯科の昼間（午前9時～午後6時）
- 長岡市健康センター内（長岡市西千手2-5-1）
 ・長岡休日急患診療所 ☎ 35-8255
 ・長岡休日急患歯科診療所 ☎ 33-9644（午後4時まで）

(2) 産婦人科および夜間

区分	在宅当番医院	午前9時～翌午前9時
診療科目	産婦人科	内科・小児科・外科・産婦人科
5（日）	小林医院	長岡中央総合病院
12（日）	丸岡医院	立川総合病院
15（祝）	トマトレディスクリニック	長岡赤十字病院
19（日）	杉本医院	長岡中央総合病院
23（祝）	長岡西病院	立川総合病院
26（日）	明石医院	長岡赤十字病院

9月の納税・納入

- ◇村 県 民 税
- ◇国民健康保険料
- ◇国民年金保険料
- ◇幼稚園保育料
- ◇保育園保育料

避難場所、避難施設について

台風シーズンになりました。災害は、忘れた頃にやってくると言われています。日頃からその対応について考えておきましょう。

和島村地域防災計画では、次の場所を避難場所・施設に指定してあります。

緊急時には、広報無線によりお知らせします。

島崎地区 大字島崎公会堂・北辰中学校・旧島崎保育所・隆泉寺・妙徳寺



防災の日
〈9月1日〉

- 駅前地区** 和島村役場・農村勤労福祉センター・和島幼稚園・和島保育所
- 小島谷地区** 島田小学校
- 村田地区** 妙法寺・治暦寺
- 北野地区** 桐島小学校
- その他地区** 各地区の集落開発センター

引き揚げ者の皆様へ

税関では、終戦後の混乱期に戦地から引き揚げてきた方々が、当時国内に持ち込むことができなかった税関などに預けた通貨や証券などをお返ししています。

これは昭和28年から実施されているもので、お心当たりの方は、お気軽にお問い合わせください。お返しする通貨等は次のものです。

◎終戦後、外地から引き揚げてきた方々が、上陸地の関税・海

運局に預けた通貨・証券など。◎外地の集結地において、総領事館などに預けた証券などのうち、その後、日本に返還されたもの。

これらの手続きは本人だけでなく、家族の方々も問い合わせることが出来ます。また実際に預けたかどうか不明の場合でも調査できることもあります。なお、上陸港が新潟以外の方でもお気軽にご相談下さい。

◆お問い合わせ先
 新潟税関支署統括監視官部門
 〒950-0072
 新潟市竜が島1-5-4

歯の健康 Q&Aコーナー

Q 初めて入れ歯を入れました。上手に使う方法がありましたら教えてください。

A なくなった歯をくやむより、入れ歯によって得られる、これからの暮らしを快適にするためにも、前向きに考えましょう。

入れ歯は身近な人工臓器で、会話をしたり、おいしく食事をするためのものだけではなく、若さを保ち、残った歯や歯肉を守るためにも役立ちます。

入れ歯は大切に扱うことが一番です。特に次のことがらに気をつけましょう。

- ・自分で削ったりして調整しないようにしましょう。
- ・外している時はなるべく専用のふたつきケースに水を入れ、その中に入れておきましょう。ティッシュ等で包んでおくと、間違えて捨てる可能性がありますので、ご注意ください。
- ・かたい物の上に落としたり、熱湯はかけないでください。

入れ歯の調子が悪い時はもちろんですが、半年に一度は歯科医院でのチェックをお忘れなく。

新潟県歯科医師会

稲穂流・稲穂寿紫社中主催 第13回社会福祉 チャリティショー

◆日 時 10月9日(土)
 会場 和島農村勤労福祉センター
 開場12時30分
 開演13時～15時30分

◆会場 和島農村勤労福祉センター
 ◆入場整理券 一枚1,200円
 (申込み問い合わせ先)
 稲穂流和島支部
 若井 ☎ 74-2686

※この収益金の一部を福祉のために役立てています。



新潟港湾合同庁舎内
 (☎ 025-244-9314)
 土、日曜を除く

ゆめあい君の伝言板

雇用保険法及び船員保険法による失業給付等を受けるときは
老齢厚生年金は調整されます

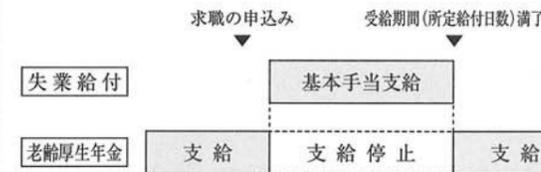
65歳前の老齢厚生年金は、雇用保険法による失業給付（船員保険法による失業給付を含む）を受けるとは、失業給付が優先され老齢厚生年金が支給停止されます（平成10年4月以降に年金受給権が発生した方に限ります）。

65歳前の老齢厚生年金を受給している方が失業給付を受ける場合、求職の申込みを行った月の翌月（所定給付日数）から失業給付の受給期間（所定給付日数）が満了するまでの間、老齢厚生年金が支給停止される仕組みになっています。

また、60歳到達時に比べ賃金が下がった場合に支給される、高齢雇用継続給付を受けると、老齢厚生年金の一部が支給停止されることとなります。

詳しくはお近くの社会保険事務所にお尋ねください。

◎65歳前の老齢厚生年金と失業給付との調整



善意をありがとう

社会福祉に役立ててほしいと社会福祉協議会に次の方よりご寄付をいただきました。

厚くお礼申し上げます。

下町上 早川 明 様

9月10日は 全国下水道促進デーです。

下水道建設の促進に、より一層のご協力をお願いします。

人、水、大地の
サポーター

言葉の履歴書

出藍の誉れ

「藍」は青色の染料を作るために古くから栽培されたタデ科の一年草。「蓼藍」はその別名です。紅白または白色の小さな花が、穂のように密生して咲くのは九月ごろ。葉を刻んで発酵させ、白でひいて乾し固めた「藍玉」が、藍染めの原料となります。

江戸時代には盛んに栽培され、特に四国の徳島が有名でしたが、明治末期に、ドイツの化学染料「人造藍」の輸入が急増したため、衰退の一途をたどりました。

「青は藍より出でて藍より青し」は、中国戦国時代の思想家である荀子の言葉。「青色の染料は藍の葉から作るが、もとの葉の色よりも美しい」という意味で、教えを受けた生徒が先生よりすぐれているときのために用いられます。出典が同じ「出藍の誉れ」も、師以上の名声を得た弟子に対する褒め言葉です。

福沢諭吉が「福扇百話」で、西洋に学んだ明治日本の急速な進歩を「実に出藍の喩に漏れず」と高く評価したのは百年ほど前のことですが、いま生きていたら何と云うでしょうか。

長岡地域13市町村間で

10月より公共施設の相互利用がスタートします

長岡地域13市町村における公共施設の相互利用が、いよいよ10月から始まります。

これは、長岡地域広域市町村圏を構成している13市町村が所有している運動施設や集会施設、文化施設を他市町村の住民も所在地の住民と同じ条件で利用できます。

利用できる施設は、下記のとおりです。

【運動施設】

市町村名	施設名	お問い合わせ先
長岡市	長岡市市民体育館	長岡市市民体育館 ☎ 34-2700
	長岡市南部体育館	長岡市南部体育館 ☎ 39-3600
	長岡市北部体育館	長岡市北部体育館 ☎ 24-6116
	長岡市悠久山野球場	長岡市悠久山野球場 ☎ 33-0322
	長岡市菅陸上競技場	長岡市菅陸上競技場 ☎ 27-6300
	長岡市信濃川河川公園	長岡市信濃川河川公園 ☎ 29-5240
	長岡市信濃川南部運動公園	長岡市市民体育館 ☎ 34-2700
	長岡市信濃川右岸運動公園	〃
	長岡市スポーツ広場	長岡市スポーツ広場 ☎ 29-5241
	長岡市菅東山テニスコート	長岡市菅東山テニスコート ☎ 36-3620
	長岡市菅希望が丘テニスコート	長岡市菅希望が丘テニスコート ☎ 29-1082
	長岡市悠久山プール	長岡市悠久山プール ☎ 35-6368
	長岡市希望が丘プール	長岡市希望が丘プール ☎ 28-1775
	長岡市青少年文化センター(温湯プール)	長岡市青少年文化センター ☎ 34-1305
	小千谷市	小千谷市総合体育館
小千谷市民プール		〃
小千谷市民体育館		小千谷市民体育館 ☎ 82-9137
白山運動公園		小千谷市社会体育課 ☎ 83-0077
千谷運動公園		〃
見附市	片貝スポーツ広場	小千谷市片貝支所 ☎ 84-2026
	南部スポーツ広場	小千谷市岩沢連絡所 ☎ 86-2002
見附市	見附運動公園(野球場)	見附市社会体育課 ☎ 62-3661
栃尾市	栃尾市総合体育館	栃尾市総合体育館 ☎ 52-5571
中之島町	中之島町北体育館	中之島町教育委員会 ☎ 66-1310
	信濃リバーサイドパーク野外活動施設	〃
	中之島町体育館	〃
	中之島町野球場	〃
越路町	中之島町テニスコート	〃
	越路町市民体育館	越路町教育委員会 ☎ 92-5910
越路町	河川公園(野球場、庭球場)	越路町勤労者体育センター ☎ 92-6910

市町村名	施設名	お問い合わせ先
越路町	越路町農村運動広場	越路町不動産区事務所 ☎ 92-2358
三島町	三島町体育館	三島町体育館 ☎ 42-2756
	三島町運動広場(テニスコート・野球場)	〃
与板町	三島町スポーツ広場(野球場)	〃
	与板町市民体育館	与板町教育委員会 ☎ 72-3945
和島村	与板町スポーツ広場	〃
	和島村民野球場	和島村民野球場
和島村	和島村民運動広場	和島村民野球場
	和島村民野球場	和島村民野球場
出雲崎町	出雲崎町市民体育館	出雲崎町市民体育館 ☎ 78-4700
	出雲崎町テニスコート	出雲崎町中央公民館 ☎ 78-2250
	出雲崎町民野球場	出雲崎町市民体育館 ☎ 78-4700
	出雲崎町民プール	〃
山古志村	山古志村民体育館	山古志村民体育館 ☎ 59-2339
	山古志村運動広場	あまやち会館 ☎ 59-3788
川口町	川口町運動公園(キャンパス川口)	キャンパス川口管理事務所 ☎ 89-4171
小国町	おぐに運動公園(野球場)	小国町教育委員会 ☎ 95-5911
	おぐに運動公園(テニスコート)	〃
小国町	おぐに運動公園(総合グラウンド)	〃

【集会施設・文化施設】

市町村名	施設名	お問い合わせ先
長岡市	長岡リリックホール	長岡リリックホール ☎ 29-7711
長岡市	長岡市立劇場	長岡市立劇場 ☎ 33-2211
	長岡市厚生会館	長岡市厚生会館 ☎ 35-2010
小千谷市	小千谷市民会館	小千谷市民会館 ☎ 82-9111
	小千谷市総合産業会館サンプラザ	小千谷市総合産業会館サンプラザ ☎ 83-4800
見附市	見附市文化ホールアルカディア	見附市文化ホールアルカディア ☎ 63-5321
栃尾市	栃尾市市民会館	栃尾市市民会館 ☎ 52-1031
	栃尾市文化センター	栃尾市文化センター ☎ 52-1117
中之島町	栃尾市産業交流センター	栃尾市産業交流センター ☎ 51-1331
	中之島町市民文化センター	中之島町市民文化センター ☎ 66-1310

寺泊高等学校では地域の結びつきを進める一環として教養講座「しおかぜ」を開催します。

この講座は地域住民の生活上、必要な教養や知識に関する学習の機会を提供することによって、地域に開かれた学校づくりを目的としています。

開催期間／9月21日～11月9日

内容／主にパソコン

会場／県立寺泊高等学校

応募資格／寺泊町及び近隣市町村在住者又は勤務の方

募集人員／約35名(先着順)

受講料／無料(ただし、講座により若干材料費が必要)

申込方法／「往復はがき」に住所・氏名・年齢・電話番号・パソコンの経験の有無を明記の上、左記へお申込み下さい。

申込・問い合わせ先

県立寺泊高等学校「教養講座係」
(寺泊町大字寺泊字鳥帽子平1-977-8) ☎ 75-2136

ふるさと再発見ツアー参加者募集!!

長岡地域広域行政組合では、この秋ふるさとの魅力を再発見する旅「地域探訪ツアー」と1泊2日の「天領まつり・良寛と酒蔵探訪ツアー」を開催します。豊かな自然、そこで生まれた歴史、文化そして産業を探る旅にみなさん参加してみませんか。

地域探訪ツアー

期 日 10月15日(金)・16日(土)・17日(日)

コース等 構成13市町村を7コースに分けて設定します。

対象者 圏域住民

定 員 各コースとも40名

参加費 昼食代、入館料等 2,000円(当日支払い)

その他、必要な経費については組合が負担します。

申込方法 ハガキに、住所・氏名・年齢・電話番号・希望コース・乗降場所を記入し、長岡地域広域行政組合までお申し込みください。

参加決定 募集人員を超えた場合は抽選により決定し、その結果を通知します。

申込締切 平成11年9月30日(木)必着

申込先 〒940-0084 長岡市幸町2丁目1番1号 長岡市役所幸町分室

問い合わせ先 電話 37-6067 FAX 37-6068

交通手段 観光バス

※時間等詳細については、抽選後、参加決定者に通知します。

月 日	コース名	バスの運行経路・乗降場所
10月15日(金)	山古志村・川口町「伝統・闘牛」と「ヤナ場」探訪	8:00 8:30 9:10 9:30 出雲崎町役場-三島町役場-長岡駅東口-市立劇場 17:40 17:10 16:30 16:20
10月15日(金)	見附市・越路町「ファッション」と「越後の名産」探訪	8:10 8:40 9:10 9:30 和島村役場-与板町役場-長岡駅東口-市立劇場 17:40 17:10 16:40 16:30
10月15日(金)	小千谷市・三島町「ちぢみの里」と「トンネル」探訪	8:10 8:40 9:10 9:30 栃尾市役所-見附市役所-長岡駅東口-市立劇場 17:30 17:00 16:30 16:20
10月16日(土)	出雲崎町・和島村「18・まるごと良寛」探訪	8:20 9:10 9:30 山古志村役場-長岡駅東口-市立劇場 17:20 16:30 16:20
10月16日(土)	長岡市・小国町「長岡新名所」と「紙の芸術」探訪	8:50 9:30 9:50 中之島町役場-長岡駅東口-市立劇場 17:10 16:30 16:20
10月17日(日)	栃尾市・与板町「染め体験」と「与板の歴史」探訪	8:10 8:40 9:10 9:30 小国町役場-越路町役場-長岡駅東口-市立劇場 17:40 17:10 16:40 16:30
10月17日(日)	中之島町・長岡市「ジャンボおにぎり」と「長岡新名所」探訪	8:10 8:30 9:00 9:20 川口町役場-小千谷市役所-長岡駅東口-市立劇場 17:30 17:10 16:30 16:20

天領まつり・良寛ゆかりの地と酒蔵めぐり

期 日 10月10日(日)～11日(月) 1泊2日

定 員 40名

乗降場所 長岡駅東口又は長岡市役所正面

参加費 12,000円(宿泊費、食費含む)

日 程 (1日目)郷土史料館、山本五十六記念館(長岡市) 良寛記念館、天領の里時代館、天領まつり見学、宿泊(出雲崎町)
(2日目)良寛の里美術館、酒蔵見学(和島村) 蔵造「麵工房」見学、昼食(三島町) 歴史民俗資料館(与板町)

募集期間 9月30日(木)まで

申込先及び申込方法 えちご長岡塾実行委員会(長岡市観光課内)へ 電話(39-2221)で申し込んでください。

圏域振興シンポジウム開催!

☆期 日 10月10日(日) 午後1時～午後5時30分

☆会 場 三島町「みしま中央会館」

☆内 容 「第5回全国酒蔵トラストサミットin三島町」

☆テーマ 「新型流の酒づくり・人づくり・まちづくり」

☆内 容 11:30～13:00 受付・昼食・アトラクション
13:00～13:30 開会式
13:30～14:45 ゲスト対談
 雁屋 哲さん&石川小百合さん
 「私のこだわり 魅力ある酒・肴・自然」
14:45～15:15 酒造り唄
15:15～15:35 休憩
15:35～16:05 リレートーク第1部
 ～それぞれのトラスト～
16:05～16:50 リレートーク第2部
 ～酒蔵を核としたまちづくり～
16:50～17:20 リレートーク第3部
 ～新型流の酒づくり・人づくり・まちづくり～
17:20～17:30 閉会式

☆お願い ①事前に参加申し込みが必要です。
(申し込み期限:9月17日)
申し込み方法や詳細については、下記実行委員会事務局までお問い合わせ願います。
②昼食代として500円が必要ですが、昼食が不用の場合は「無料」となります。

☆申し込み・お問い合わせ先 第5回全国酒蔵トラストサミット開催実行委員会事務局
三島町役場 企画調整課 担当:河内
TEL 0258-42-2221(内線322)
FAX 0258-42-2154
Eメール mishima2@alles.or.jp

マルチメディアセミナー ～「福島敦子」さんを招いて～

「福島敦子」さん(キャスター・エッセイスト)の素敵なお話と栃尾東小学校6年生による学習の実例を聞きながら、マルチメディアやインターネットを使ったコミュニケーションと情報交換の世界を覗いてみませんか?

当日は、体験コーナーや機器展示も予定しています。

★と き 9月23日(秋分の日) 午後1時30分～4時

★と ころ 栃尾市産業交流ミュージアム「おりなす」(道の駅「R290とちお」内)

★テーマ 「心の健康は素敵なコミュニケーションから」

★定 員 400名

★入場料 無 料

★その他 入場の際は整理券が必要です。整理券は、役場企画観光課(☎74-3111 内線222)にあります。

【お問い合わせ先】
長岡地域マルチメディア
フェスティバル実行委員会
事務局:長岡地域広域行政組合
☎37-6067

